

5月新着本案内

瀬木学園図書館



『この国の冷たさの正体』和田秀樹著

なぜ日本人は冷たくなったのか？ストレスで体を壊せば自己責任と言われ、生活保護をうければバッシング、人の弱みをビジネスにするやつ…その社会のからくりを全解剖しています。(151.2/ワ)



『子どもの生活と児童文化』

川北典子,村川京子,松崎行代編著

児童文化は、子どもの暮らしを豊かにするものです。その概念、歴史、児童文化財、児童文化環境などを解説して「子どもの心」を潤す活動を目指します。(371.45/カ)



『縁起物』

『現代用語の基礎知識』編集部編

日本のたしなみ帖シリーズの最新本です。行事、お守り、動物、植物などの縁起物が紹介されています。読むだけで良いことがあります。そんな気がします…(387/ゲ)



『公衆衛生がみえる 2016-2017』

医療情報科学研究所編

200点のグラフ、800点の図版やイラストで法律・統計・制度がビジュアル化されていて分かりやすいです。少し厚めの本ですが、その分中身も充実しています。(498/イ/2016-17)



『スーパーフード事典BEST50』

主婦の友社編

栄養価がすごい！天然のサプリメントとも言われるスーパーフードを知っていますか？今話題の食材が載っています。効能や食べ方をチェックして元気になりましょう。(498.58/シ)



『和食とうま味のミステリー』

北本勝ひこ著

素材を活かし、うま味を追求する和食のスタイルはいつ生まれ、どのように現在の形になったのか？日本固有の麹菌オリゼによって発展していく過程が描かれています。(588.51/キ)



『絶品グラタンとオープン焼き』坂田阿希子著

定番のマカロニグラタンから、ドリア、野菜のオープン焼きまで…おいしいレシピが載っています。下ごしらえをしてあとはオーブンで焼くだけです。毎日のおかずはもちろん、おもてなし料理にもなります。(596.23/サ)



『スポーツバイオメカニクス』

宮西智久編,岡田英孝,藤井範久著

体育系の学生が力学の概念を視覚的に理解できるように図やイラストがたくさん使われています。(780.1/ハ/4)



『ひと目でわかる敬語かんたんルール』

村上英記監修

敬語のウチソトを理解して、使いこなせる大人になりましょう。社会人になる前でもアルバイトや就活の面接など使う機会はたくさんあります。(336.49/ム)



『クイズで語るおもしろ防煙教育最前線』

岡崎好秀著,勝西則行マンガ

タバコの体への害や防煙方法などが、漫画で楽しく解説されています。漫画なら知識がどんどん頭に入ってきませんか？保健の資料作りでも役に立ちます。(374.97/オ)



『つい誰かに教えたくなる人類学63の大疑問』

中山一大,市石博編

人の脳はなぜ大きくなったの？血液型の意味は？異性にもてる遺伝子は？人と猿との違いはどこ？デブと下戸は進化の最先端？様々な疑問に答えてくれます。(469/ナ)



『栄養学の基本』渡邊昌監修

体と栄養の基礎知識や消化・吸収のしくみ、栄養バランスの考え方、運動と栄養素の関係などが解説されています。食物栄養の学生だけでなく養護や体育コースの学生にも読んでほしい1冊です。(498.55/ワ)



『化学者が美肌コスメを選んだら…』

かずのすけ著

何が安心で何が危険か、成分表示を1行読むだけで分かってしまう！！優秀コスメに出会うコツを教えてください。これからの季節、肌に良い日焼け止めとは？(576.7/カ)



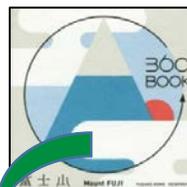
『ファミレスよりおいしい家ごはんの基本』

上島亜紀著

おうちのごはんが「ごちそう」に変わるレシピがたくさん載っています。外食より家ごはんが好きになります。(596/カ)

『白雪姫』大野友資著

『富士山』大野友資著



三次元の世界を表現した画期的な本です。繊細なページ1枚1枚が連なりとても綺麗です。5月中は入口ショーケースに飾っています。

開くとびっくり！！ (726.6/オ)

